

国民健康保険税の減免について

6月町議会で碓井議員が質す

碓井議員「『国民健康保険税高くて払えない』という方が増えております。滞納されるほとんどは、子どもの進学や、家庭の収入減で生活がやぶつこの世帯であると思えます。生活困窮世帯の減免について質問します」

だから、直ちに減免するとう特別な減免規定を設けるのではなく個々の実状を調査しながら慎重に判断し減免の可否の決定を行いたいと考えております」

碓井議員「過去5年間の減免実績は」

当局「ございません」

碓井議員「一般会計からの繰入額（ひとりのあたり）は？」

当局「全国平均10,959円、富山県平均は2,533円、上市町は1,190円」

低所得、生活が著しく困難として設けられたものである。

上市町政を見つめ 今後を考える年

秋には町長、町議選が行われます。

選挙の勝ち負けは無論肝要ですが、大切なことは前回選挙からの4年間をふりかえり、何がよかったか、何が足りなかったかを検証することだと考えています。

自民党は国民の支持率は過半数を割るとは言え国会では多数です。農業をはじめ地域産業の抑圧、医療・福祉の抑制、住民負担増など推し進めてくるのが想定されます。

そうした中で地域と住民生活を守る地方自治体の役割はますます重大です。

日本共産党は皆さんの声を真摯に受けとめ、みなさんとともに頑張ります。



碓井 憲夫

碓井議員が語る、これまでのとこれからの4年間

この4年間で前進した みなさんの願い

- ・子どもの医療費無料化（中学3年生まで）
- ・学校給食費の補助
- ・カミールの再生
- ・ペレットストーブへの助成
- ・地元大工さんによる住宅リフォーム助成
- ・学校の耐震化
- ・学校の全教室へクーラー導入
- ・学校など公共施設へ太陽光発電の導入



共産党議席倍増 平和と生活を守る 草の根の活動に対する 期待の表れ



▲初登院する8氏

この4年間に前進したことをふりかえり、これからの4年間の課題と目標をどのように考えているか、碓井議員にお聞きしました。



1. 介護が必要なのに利用料が払えない方には独自の補助を行うこと
2. かみいち総合病院が24時間の医療相談体制を確立すること
3. コミュニティバスの支線確立
4. 障害児のデイサービスに町独自の助成を推進すること
5. 国民健康保険税を引き下げること
6. 歩道の増設など通学路の安全を進めること
7. 棚田、放棄田再生のため町独自の助成対策に取り組むこと
8. 地元産野菜、コシヒカリを学校給食に取り入れるなど、住民と行政、商工会、農協などの連携、組織づくりを推進すること
9. カミールを町中再生の拠点となるよう努めます